ベルアンサンブル

Bellensemble

Vol.4

4月号

3 年目になりました！：平成 26 年度事業取り組み

トピックス：医療被ばく低減施設認定・病棟アクティビティの取り組み

ベルアルプだより：行事報告・体操教室

ボランティアチーム　**ベル・パートナー結成！**

部署紹介：栄養管理室から【訪問栄養指導】

行事予定：年間行事スケジュール

3 ベルアンサンブルは年目になりました。

平成 26 年度事業取り組み ～新年度に向けて～

Bell Piano Hospital
ベルピアノ病院

ベルピアノ病院は開設 3 年目となります。ベルピアノ病院がオープンした初年度は新しい病院の形を作っていくとともに在宅医療連携拠点事業を受託し、在宅療養を支える方策を地域の皆様と検討いたしました。2 年目となる昨年度は、病院を地域の皆様に広く認知していただくとともに拠点事業の成果を実行に移していくことが課題でした。今年度は拠点事業の成果を実現するとともにさらに発展させることで当院のテーマであります「帰ろう、住み慣れた街、住み慣れた家へ」を実践し在宅へ継ぐ医療と在宅療養を支えるサービスを提供していきたいと考えております。そのためには、当院における入院医療や在宅における訪問・通所サービスでの地域の皆様との連携やご理解とご協力が必要です。

本年も皆様にはご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

ベルピアノ病院　院長　戸田　爲久

Bell Violon
サービス付き高齢者向け住宅
ベルヴィオロン

開設から３年目を迎えるサービス付き高齢者向け住宅「ベルヴィオロン」は、たくさんの高齢者の皆様にご利用をいただいております。ご入居中の皆様が積み重ねられた豊かな人生の尊厳を大切にしながら培われた個別の生活設計にも配慮して、私たちなりの精一杯のおもてなしで、安心できる快適な生活の実現をご支援させていただけましたら何よりです。そして、ご入居中の皆様との人間的なふれあいをとおして、人生の先輩から多くを学び成長させていただきたいと願っております。

本年度は「安心と信頼の絆で暮らし続けることができる住まいのご提供」をより極めていきたいと考えております。

畑中　美智江

Bell Harpe

特別養護老人ホーム

ベルアルプ

平成 25 年度は「できること」の自立支援から「やりたいことができる」生活支援という施設目標を具現化するためグループ各施設は基より近隣基幹病院との連携を密にする事。スタッフの知識・スキルを高め重度化への対応を可能とすべく努力を重ねて参りました。また入居者様ご家族様との親近感を高め信頼関係を構築する為に交流活動も積極的に取り組みました。

平成 26 年度はこの結果をもとに、さらに地域の方々との交流を深めていく為に「ふれあい喫茶」(仮称)を開催して行く予定です。詳細はまたご案内申し上げますので地域の皆様の積極的なご参加お待ちしております。よりよいサービスの提供を浸透させ、定着・深化させていくよう努めてまいりますので、皆様方のご支援どうぞよろしくお願い致します。

ベルアルプ　援護長　田中　智代

地域連携・在宅療養支援センター

ベルアンサンブル地域連携・在宅療養支援センターは介護支援専門員、訪問看護、訪問リハビリ、訪問介護が一つの事務所で席を並べ、一緒に協働しながら在宅療養されている方の支援をしております。医療福祉相談室とも連携を図りながら、入院中の患者様が安心して退院できるように、入院中から早めに在宅チームが病室を訪問して顔合わせを行い、退院後の生活に対する不安を少しでも軽減できるようにお手伝いさせて頂いております。

国では、超高齢化社会の到来に備えて、地域包括ケアシステムの構築を推進しております。地域包括ケアシステムとは、生活圏域（概ね中学校区）内で医療と介護サービスの専門職がうまく連携し、可能な限り住み慣れた地域で生活を続けられるように支援を行うシステムを作っていくことです。その中では、ご自身の持っている力を十分に発揮し、また地域での助け合いやボランティア活動の活躍が期待されるところです。

今後、アンサンブルの在宅チームは一丸となって病院や施設、地域の皆様と連携しながら安心と安全をお届けしていきたいと考えております。

今後ともよろしくお願い申し上げます。

地域連携・在宅療養支援センター　木谷　恵美

医療被ばく低減施設認定

当院の放射線室は、平成 26 年度 1 月 1 日付で日本診療放射線技師会の「医療被ばく低減施設」に認定されることになりました。

医療被ばく低減施設とは日本診療放射線技師会が定めたガイドライン（低減目標値）を超えずに検査を行う事ができ、放射線技師が責任を持って放射線検査の適正化と放射線機器の管理と被ばく低減の技術が確立されている施設のみに認定されているものです。大阪では当院を入れて、まだ 3 施設しか認定されていません。

今後とも私たちは責任を持ってパートナーへより少ない被ばく線量で最良の画像を提供し、正確な被ばく線量の把握を行うとともにと共に、みなさまの健康維持の為に頑張っていきたいと考えています。

ベルピアノ病院　放射線室

病棟アクティビティ の取り組み

アクティビティとは「活動」という意味です

目　的

日々の活動を維持し、関節の拘縮や心肺機能の低下を防ぐ。また、食べる意欲の向上に繋げる。

療養中であっても季節を感じ、他病棟のパートナーやスタッフとの交流が増えQOL※の向上を実現する。

パートナーの御家族にも参加頂き、共に時間を共有し過ごす事で住み慣れた場所に帰る為の支援となる。

完成！

病棟ごとにアクティビティを計画しております。御来院の際、見学や参加をお待ちしております！

※QOL（Quality of Life）は、『生活の質』と訳され、人間らしく、満足して生活しているかを評価する概念

ベルアルプだより

ベルアルプでの季節行事とボランティアによるコンサートの様子です。
節分では鬼がユニットに来て、リビングで鬼退治をしました。

オカリナコンサート

節分

太鼓

毎年2月にはベルキンダー保育園児との交流会を開催し、太鼓を披露してくれましたが、感動して泣いてしまう方もいらっしゃいました。最後にはプレゼント交換をして今年も楽しいひと時を過ごせました。

菱木東地区
出張体操教室

平成26年1月16日に菱木地区の方々を対象とした、健康体操を実施させて頂き、当日は23名の方々にご参加頂きました。
『元気に過ごすための身体チェックと体操』をテーマに、最近テレビでもご紹介される事が多くなった『**ロコモティブシンドローム**』について、実技を含めて講演させて頂きました。日本語では『運動器症候群』といい、骨・関節・筋肉などの運動器の機能が衰えて、立つ・歩くといった動作が困難になり、要介護や寝たきりになる、そのリスクが高くなった状態を指しています。
普段、日常生活の中で実際に行われている動作から7つのチェック項目で診断ができます。その上でロコモティブシンドロームを予防・改善するために自宅で簡単にできる10個の運動をご紹介し、体験して頂きました。

いきいき健康体操

中高年からの筋力トレーニング

2月15日、ベルピアノ病院地域交流ホールで開催し、26名参加されました。
中高年の筋力トレーニングということで、座ったままでもできるペットボトル体操やセラバンド体操を約1時間、みなさん病気予防のために熱心に参加されていました。

ベルアンサンブルボランティアチーム

ベル・パートナー結成！

「健康と安心と賑わいの街」ベルアンサンブルにボランティアの自主的チームが結成されました。チーム名称を「**ベル・パートナー**」と命名し、堺市社会福祉協議会に正式登録をいたします。

早速、図書コーナーの管理運営や園芸及び喫茶のお手伝い、或いは、パートナーの話し相手等の活動を開始いたします。同時に、ベル・パートナーとボランティア委員会で協議をすすめ、より充実した活動を継続しながら展開したいと考えております。「ベル・パートナー」の活動を通して、ボランティア参加者のやりがいと職員の成長を導き、ゆきとどいたサービスの提供に努めてまいります。

尚、次号では、ベル・パートナーメンバーのご紹介をさせていただく予定です。どうぞ、末長く、ベル・パートナーへのご支援をお願い申し上げます。

図書コーナーができました。

ベルアンサンブルに来られている皆さんへ
少しでもくつろいでいただければとの思いで
ロビーに図書コーナーを作りました。
ゆくゆくは朗読やアンサンブル内の移動図書
についても考えています。
お気軽にご利用ください。

ベルアンサンブルボランティア委員会
渡辺　佳代子、三輪　裕美子

栄養管理室から

みなさんこんにちは！

突然ですが、「**訪問栄養指導**」についてご存知でしょうか。

読んで字の如く、ご自宅に訪問して栄養指導を行います。
ただし、通院などが困難で、訪問診療を受けておられる方が対象です。
医師が管理栄養士による指導が必要と判断した場合に受けることができます。

こんなことでお困りではありませんか？

- 退院したけれど、食事はどうすればいいのか。
- 飲み込みにくい、むせやすい場合の調理方法を知りたい。
- 栄養状態が悪いと言われた。痩せてきた。
- ヘルパーさんが食事を作ってくれているけどこれでいいのかな…。

以上のような悩みを抱えている方がおられましたら、管理栄養士が食生活や栄養に関する様々な相談にのり、「食事」や「食べる」ことを通じて、健やかな在宅生活を支援させて頂きます。

ご興味（ご希望）がある方は、訪問診療の医師やケアマネージャーへ一度ご相談下さい。尚、相談内容や指導料等、何かお聞きになりたいことがありましたら、下記までお問い合わせください。（日・祝除く）

ベルピアノ病院　栄養管理室　TEL（代）072-349-6700
室長補佐　録家　時子、リーダー　藤岡　友美

介護職員向け医学講座開催

1月25日ベルピアノ病院主催で、地域のヘルパー・ケアマネジャー・医療ソーシャルワーカーを対象に「介護職員向け医学講座」を開催し、約40名の方たちが参加しました。ベルランド総合病院　外科緩和ケア部の大場先生から「在宅緩和ケアにおける介護のポイント」として、終末期におこる症状や苦痛や不安に対し、受講者たちが出来る事をわかりやすく解説して頂きました。

また、ベルアンサンブル訪問看護ステーション　訪問看護認定看護師の山本科長からは「在宅ケアの実際～お家で看取るってステキ～」というタイトルで、医師・看護師やヘルパー・ケアマネジャー が協働して本人・家族を支え、住み慣れた自宅で最期を迎えられた方たちの事例を紹介して いただきました。

終末期における知っておきたい医療知識・訪問看護の活用方法について学び、また「メタ」や「レスキュー」といった、医療現場ではよく使うけれど在宅介護の場では聞きなれなかった用語も知る事ができ、今後もこのような講座に是非参加したい、と受講者の方達に大好評でした。

BELLENSEMBLE 行事予定

7月　7/13(日)　ピアノ・合唱コンサート

8月　8/9(土)　夏祭り

9月　9/13(土)　敬老祝賀会

12月　12/某日　認知症サポーター養成講座

12/20(土)　クリスマス会

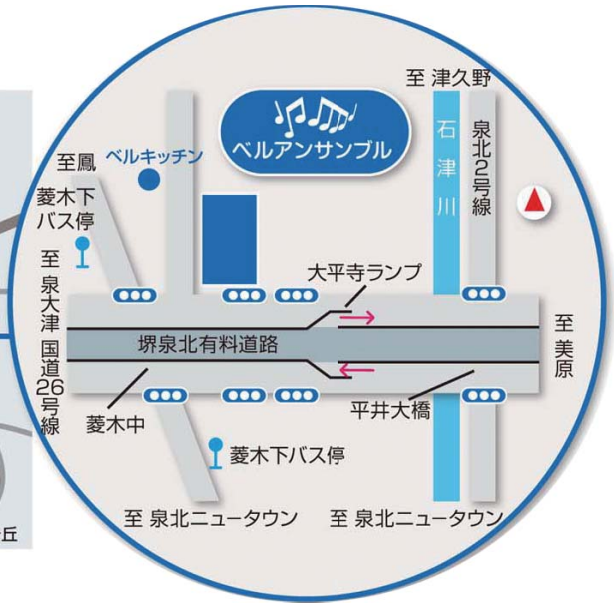
【私たちのチャレンジ】

チームとして、そしてパートナーとしてチャレンジします

健康の向上や回復を願うみなさまと、それをお手伝いする私たちは、その目的を共有するチームです。その目的の達成のため、お互いがパートナーとして情熱をかたむけ、ベストを尽くすことこそ、最良の方法であると確信しています。

3つのベストにチャレンジします

私たちは、最適の治療（ベストキュア）、最善の心配り（ベストケア）、最高のパートナーシップ（ベストパートナーシップ）の実現を目指しています。



＜ベルアンサンブルへの交通＞

電車・バスご利用の場合　◎最寄り駅：ＪＲ阪和線［鳳駅］　◎泉北高速鉄道［栂・美木多駅］

ＪＲ阪和線［鳳駅］ → 南海バス 鳳駅前停留所 → 横山高校前行 6・特6系統（12分）／栂・美木多駅行 7系統（12分）

泉北高速鉄道 栂・美木多駅 → 南海バス 栂・美木多駅 停留所 → 西区役所行 6・7系統（13分）／堺東駅前行 特6系統（13分）

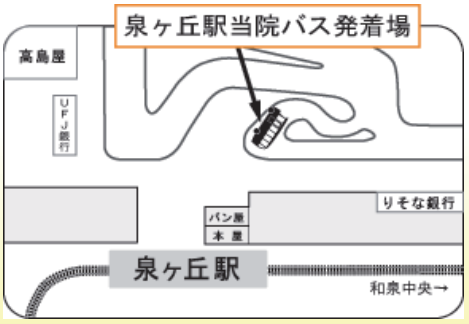
→ 南海バス 菱木下停留所 → 徒歩3分 → ベルアンサンブル

送迎バスのごあんない

泉ヶ丘駅より送迎バスがあります。

※時刻表は総合案内、又はホームページにも記載しております。

※日・祝は運行しておりません。



ベルピアノ病院
大阪府堺市西区菱木 1-2343-11
Tel 072-349−6700

特別養護老人ホーム
ベルアルプ
大阪府堺市西区菱木 1-2343-16
Tel 072-349−6710

サービス付き高齢者賃貸住宅
ベルヴィオロン
大阪府堺市西区菱木 1-2343-17
Tel 072-349−6720

地域連携・在宅療養支援センター
Tel 072-349−6750
ベルアンサンブル訪問看護ステーション
Tel 072-349−6753

発行責任者　ベルアンサンブル地域交流・行事広報委員会　2014.4.1